

令和7年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立栗島中学校 校長 小山 節

1 学校教育目標

人権尊重の精神を基盤とし、規範意識と豊かな個性、創造力をもって社会に貢献しようとする精神を培い、心身ともに健やかで夢や希望を実現する自立した人を育てる教育を推進する。

・進んで学ぶ生徒 ・思いやりのある生徒 ・根気強くやり抜く生徒

2 現状の学校図書館の課題

- ・本を読む習慣のない生徒が多く、主体的に図書館を利用することがない。
- ・授業で図書館を利用する時間の確保が難しく、一人一台端末の整備を踏まえた学校図書館の利活用が進んでいない。
- ・図書館が狭く、1クラスの全生徒が一斉に落ち着いて学習するスペースの確保が難しい。

3 今年度の学校図書館の重点目標

- ・学校図書館を「読書センター」、「学習・情報センター」として利用するように、学校体制で組織的に推進する。
- ・生徒の心のオアシスとして、居場所づくりの機能を果たす。
- ・生徒の読書活動を支援し、全校体制で朝読書を推進するとともに、様々な情報を効率的に駆使できるように指導する。

4 今年度の重点的な取組

- ・図書館で学習が円滑にできるように、環境の整備に努め、書架の配置を工夫する。
- ・図書委員を中心に朝読書を推進して読書時間の確保に努め、足を運びやすい図書館づくりを目指す。
- ・生徒の図書館利用時間を増やすために、学校司書の対応時間や対応の仕方を工夫する。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館の図書や資料を活用して取り組む単元等）
国語	① 情報収集の達人になろう ② メディアの特徴を生かして情報を集めよう ③ 読書を楽しむ、「私の一冊」を探しにいこう
社会	① 人々の生活と環境 ② 身近な地域の調査 ② 私たちの課題—持続可能な社会を目指して—
音楽	① 日本の民謡 ② 舞台芸術—西洋と日本の芸術— ③ 音楽史
英語	① 文法事項（How many～） ② プレゼンテーション ③ 現在完了（会話活動）
保体	①②③ スポーツの祭典に関するレポート ①②③ 健康な生活と疾病の予防

実践の評価

6 図書館運営計画	
(1) 日常的な取り組み	
① 朝読書の推進 ② 昼休みの本の貸し出し ③ 学級文庫の設置 ④ 放課後の自習室利用	
(2) 主な行事等の取り組み	
① 読書週間スタンプラリー一年2回実施（春季・秋季） ② 貸出ランキングの集計	
(3) 図書委員会などの取り組み	
① 読書新聞による本の紹介 ② POP 作り等本の紹介 ③ ブックトークの実践	
(4) 環境整備の取り組み	
前年度に引き続き書架の整理を進め、館内の利用スペースの確保に努める。	
(5) 司書・外部との連携	
総合的な学習の時間「立志」に必要な本の選定を適切に行い取り寄せる。	
実践の評価	

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	ICT の活用にとどまらないように、本や新聞を活用し、複数の媒体から情報を収集させる。	図書館を利用した学習の実施 (各学年・年4回)	
②	朝読書を行い、生徒が年間で5冊以上の本を読むように導く。	年間平均貸出冊数 (1人5冊)	
③	年間の学習指導内容に図書館を活用した内容を入れ、教科担当と司書が連携して授業を実施する。	授業で図書や資料を活用した割合 (年間30%)	

8 学校図書館全体に関する自己評価